

## 《課題名》

消化器術後出血に対する経動脈的塞栓術の成績に関する検討

## 《研究対象者》

2006年1月～2017年8月の期間で消化器術後3ヶ月以内に止血目的に滋賀医科大学附属病院放射線科において血管造影が行われた方。

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報（及び生体試料）を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加（試料・情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

### （1）研究の概要について

研究課題名：消化器術後出血に対する経動脈的塞栓術の成績に関する検討

研究期間： 滋賀医科大学学長承認日～2018年07月01日

研究機関・実施責任者： 滋賀医科大学 《所属》放射線科 《氏名》大田信一

### （2）研究の意義、目的について

#### 《研究の意義、目的》

消化器術後出血に対する経動脈的塞栓術(transarterial embolization: TAE)の成績（技術的成功率及び臨床的成功率）を明らかにし、予後に影響を与える因子を検討すること。

### （3）研究の方法について

#### 《研究の方法》

上記研究対象患者に関して

- ・ 背景因子：年齢、性別、原疾患、手術内容
  - ・ 臨床所見：症状、消化器手術術後日数、ヘマトクリット値、ショックインデックス、臍液瘻の有無（血中アミラーゼ及びドレナージ液中アミラーゼで評価）、警告出血の有無
  - ・ 血管造影所見：責任血管、塞栓物質、塞栓方法
  - ・ 成績検討：技術的成功率、臨床的成功率、合併症
- 以上を電子カルテで調査し、解析を行う。

### （4）個人情報の取扱いについて

#### 《個人情報の取扱いに関する記載》

- ・ 本文書で特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えて、個人情報を取り扱わない。
- ・ 研究の結果を公表する際は研究対象者を特定できる情報は含まない。目的以外に研究で得られた研究対象者のデータを使用しない。
- ・ 滋賀医科大学附属病院の患者IDと異なる識別番号で匿名化する。

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

#### **(5) 研究成果の公表について**

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

#### **(6) 研究計画書等の入手又は閲覧**

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

#### **(7) 利用又は提供の停止**

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用（又は他の研究への提供を）停止することができます。停止を求められる場合には、（2018年3月31日までに）下記（8）にご連絡ください。

#### **(8) 問い合わせ等の連絡先**

滋賀医科大学 放射線科 茶谷祥平

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2536

メールアドレス： chatanis@belle.shiga-med.ac.jp